

## 令

**令**は、<sup>シユウ</sup>△と<sup>レ</sup>冫との会意字です。△は、集の本字で“ひと所に集まる”という意味を表わした指事字です。冫は“しるし”という意味の部首です。天子が諸侯を召集して、授ける“書きつけ”が令です。“天子の授ける辞令”が本義です。音はレイです。転じて、“役所から出る書きつけ”の意味になりました。令状、政令、法令。また“りっぱ”“よい”という意味に使われます。令名、令色。また敬称に使われます。令嬢、令夫人。

**命**は、口と令との会意形声字。“口で直接に伝える令”という意味です。音は<sup>レイ</sup>令の変化したメイです。今では、命も令も、文書、口答に関係なく使われます。命令。“いのち”(生命)という意味は、それが天の命令(天命)であって人力ではどうすることもできないものである、という考え方によるものです。つまり、早死にするのも天命、長生きできるのも天命、“いのち”は天命である、というので、命が“いのち”になったのです。

**冷**は、冫(凍の本字、こおり)と令との会意形声字で、音は<sup>レイ</sup>令です。君主の命令は“つめたく厳しい”ので、<sup>こおり</sup>冫の冷たいのと合わせて“つめたい”という意味を表わしました。冷凍、寒冷、冷蔵庫。

**零**は、冷たい意味の令と雨とで“冷たく感ずる雨”という意味を表わした会意形声字です。ぽたりと落ちる“しずく”はえり首などに当たると、ひやっと感じます。“しずく”が本義で、それは小さい水滴ですから、“細かい”“小さい”という意味にも使われます。**零**細企業、**零**点。また“雨がふる”こと。

**鈴**は、“よい”という意味の令と金との会意形声字で、よい音を立てる金属製の“すず”を表わした字です。音は<sup>レイ</sup>令ですが、令の中国音はリンで、鈴の音色を表わしています。<sup>フウリン</sup>風鈴、<sup>ギンレイ</sup>銀鈴、<sup>リン</sup>呼び鈴。

**玲**は、“よい”という意味の令と玉との会意形声字で、“玉が美しい音をたてる”という意味と、“玉が美しい”という意味とあります。音は<sup>レイ</sup>令です。「玲玲」は中国音では「リンリン」で、玉の触れあって生ずる美しい音色を表わしたものです。「玲瓏」は<sup>ロウ</sup>宝玉の美しいことを表わしたことばです。

**伶俐**は、“心がよく働く”という意味の心と令との会意形声字です。音は<sup>レイ</sup>令。“賢い”“さとい”ということです。<sup>レイリ</sup>伶俐。

**齡**は、“年”の意味を表わす齒と令との会意形声字です。音は<sup>レイ</sup>令。令は、命と同じ意味ですから、“いのち”つまり“<sup>とし</sup>年”の意味をもっています。齒は「<sup>ネンシ</sup>年齒」(わが国では、としはも行かぬ”などと訓読みします)という熟語が示すように“とし”の意味に使われています。年齢、老齡、妙齡、適齡。